

平成11年11月22日(月) AM6:38 第2子 女児 3,400g

今回の妊娠は 私にとって 3度目の妊娠です。  
 昨年7月のこと。大きな病気もせず、中、高と 皆勤賞を  
 もらえる程 丈夫な私のお腹の中で 芽生えた小さな命が  
 4ヵ月で息絶えてしまったのです。

そんな事があってから、今回の赤ちゃんがお腹の中で  
 順調に育っているか とても不安で心配で仕方が  
 ありませんでした。もちろん 出産は 中嶋助産院でと  
 決めていましたが、後期の健診は 病院で受ける事にしました。  
 ね

でも 医学的には安心できたけど、その時だけで  
 仕事をしていたり 家に帰ると 涙が流れる程  
 不安になるのです。お腹がやっとふくらんで来たかなと  
 安心した頃、なんか急にへこんだ気がして "また死ん  
 じやったから 成長が止まっちゃったのかな" と 心配で  
 しょうがなくなり 病院に 仕事先から Tel. 1時間  
 だったのが 診察時間は終了して 看護婦さんが  
 電話口に出ました。悩みを話すと "思いすぎし、前  
 回もそうだったから 今回もとは限らない" との 答え。  
 私としては、超音波でちゃんとほましているのを確認して  
 もらえれば それだけで安心出来たのに。 "出血も  
 していないし、急な事ではないので 診察もしなくていい  
 です" と言われ、せつなくてせつなくて "もういいです  
 わかりました" と 切ってしまいました。それから  
 家に帰ってからも、どうしようもなく 11月にはお願い  
 しますよとだけ言っておいた 康乃先生に Tel してしま  
 いました。すると、やっぱり康乃先生は心安らげてくれた!!  
 "赤ちゃんに超音波はよくないし、生命は自然のもの。今  
 光を当てて元気なのを確認はされるのは 赤ちゃんは望  
 んでいないという事" 私は自分が安心したいがために  
 自己満足しようとして 赤ちゃんを傷つけようとしていたことに  
 気が付かせてもらい 涙があふれました。

あの時(昨年夏)赤ちゃんは自ら命を絶ったんだと  
 理解しはじめたのに、私は "また赤ちゃんがダメに  
 なれば" 職場に、迷惑をかける、またつらい思いを

する”と自分の事ばかり考えて、全く赤ちゃんの事を無視していたのです。生命力の自然などすっかり忘れてしまっていたのです。”ごめんね、ごめんね”とたくさんあやまりました。なんてひどい母親なんだろうと涙があふれて止まりませんでした。そして康乃先生に感謝の気持ちでいっぱいでした。(ほんとに、ありがとうございます。と。

それから、胎動を感じるようになり、”あーほきているんだな”と実感できるようになり、安心した妊婦生活を送る事が出来ました。

そして、また康乃先生と夫と共に出産を迎える事が出来ました。初産は微弱陣痛で長いお産となりましたが、今回は予定日  $\frac{1}{20}$  をすぎ、 $\frac{1}{21}$  の朝から”少し痛のかな?”という感じで始まりました。夜8:00より規則的になってきて、9:00にはおしるし、 $\frac{1}{22}$  AM 3:00ごろより痛みが強くなってきたので、夫に起きてもらいおしりを押しもらいました。でも5~6分間隔になって痛みが終ると10秒としていられたので、”まだまだかなー?”と思っていたら、5:30 破水、どんどん流れ出るので康乃先生にTelしてすぐ産院へ。強弱の陣痛が波のようにおそってきて分娩台では夫におおいかぶさって全位、横向き、あおむけなどで、いきみ結局あおむけでAM 6:38分出産。前回は長かったのでもっと早く感じました。

赤ちゃんの羊水を先生が吸ってくれ、初めての呼吸をした赤ちゃんは”おぎゃー”と一言。すぐ私のお腹の上に、背中をまるめ、ハートの緒をぶらさげたままの我が子がやってきました。”よくがんばったねー、うらかったでしょー”とたくさん背中をさすってあげました。大満足です!!

病院で産んでいたら、こんなことできると思います!!

せいぜい、まぐさへの緒を切られて、きれいに  
洗われた赤ちゃんが布にくるまれて、つれて  
こられるだけでしょ！  
それがあたりまえと鬼ったら、大まちがい!!

なぜって... それは「暴力な産出産」を読んだ人、  
康乃先生とたくさんお話をした人なら、わかりますよね!

なんて私って幸せなのかしら。3年前、立ち合い  
出産をしたくて、おとすれた中嶋助産院。そして  
出合った康乃先生! ほんとに良かった♡

これからの時代、ホテルのような部屋、フランス  
料理を夫と2人で、ティナーなど外見だけにとらわ  
れて出産する人が増えてくるのかなと、思うと  
赤ちゃんがかわいそうじゃないですね。

康乃先生のような助産婦さんが、どんどん増え  
日本のお産を愛えていってくれたらなーと、じから  
思います。

出産は痛いけど、中嶋助産院で康乃先生と夫となら  
何人でも産めちゃう!!  
まだ2人だから、あと1人... いや2人...  
次の出産が楽しみです。

大先生がせくなられたばかりで、原稿も仕上げなくて  
はいけないという、忙しい中、本当にありがとうございます  
ました。

食事、おっぱいマッサージ、消毒、赤ちゃんの世話など、  
一人で何役もこなされて、本当ありがとうございます  
ました。

感謝 感謝でいっぱいです♡

平成11年11月24日(水) 皇